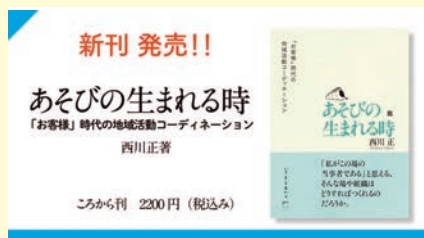


特定非営利活動法人  
ハンズオン!埼玉



2022.6～2023.5

# 2022年度 事業報告書



# I 2022年度 (2022年6月～2023年5月) をふりかえって

2023年5月8日に新型コロナウイルスの感染症法における位置づけが、2類から5類に移行しました。私たちの団体において2022年度(ハンズオンの事業年度は2022年6月～2023年5月)は、コロナ禍から徐々に以前の状況に移行する模索の一年となりました。引き続き、オンラインを活用した場づくりやイベントを行いつつも、対面でしか味わえない空気感を大切にしたい取り組みも展開してきました。

象徴的だったのは、理事の西川正の新著「あそびの生まれる時」(2023年3月、ころから出版)の出版記念イベントです。第一弾は対面開催で「新刊発表会 みんなでコタツに入ったら♪」。タイトルの通り、みんなでカブリモノをかぶり、コタツに入りながら新著のメッセージと一緒に体感しました。オンライン開催であった出版記念第二弾「新刊出版記念対談 まちにあそびが生まれる時～“地域共生社会”と“あそび”～」では、日本福祉大学の原田正樹教授(現在は同大学学長)を迎え、書籍におけるエッセンスについて西川との対談を行いました。当日は沖縄から東北まで150名以上の方が参加してくださり、全国の皆さんと一緒に語り合うことができました。

運営面においては、理事によるプロジェクト運営の体制が定着し、それぞれの理事が自分の関心のあるプロジェクトに関わっています。月一回の理事会も通常はオンラインで行いつつ、年2回(1月と6月)は対面による集中ミーティングを行いました。理事と一緒にプロジェクトを担っていただく運営委員も「カブリモノ研究会」の疋田さん、秋山さん、「ヤキイモタイム」の岡本さん、「ハンズオンサロン(出版記念イベント)」の牧野さんと多くの方に関わっていただくことができました。

活動面では、18年目となる「おとうさんのヤキイモタイム」キャンペーンが今年で累計1,000か所ヤキイモ開催という節目を迎えることができました。運営体制も強

化され、コロナ禍後を見据えたキャンペーンのあり方についても検討を進めました。昨年度に引き続き、ヤキイモタイムを通じた理事・会員・ヤキイモタイム主催者との交流イベントも実施しました。

ハンズオンサロンでは、2022年度のテーマを「対話とコミュニケーション」と定め、6月に立教大学の熊玄教授をお招きし、「いまだから学びたいはじめての『哲学対話』」を開催しました。大変好評だったため翌年3月にも、理事・会員研修会として「哲学対話～実践編～」を実施しました。12月には、年末恒例行事になりつつある「名曲喫茶もちより“あがる”うた編」をハイブリッドで開催しました。2月には、前述した出版記念イベント第一弾「新刊発表会 みんなでコタツに入ったら♪」。3月には、出版記念第二弾「新刊出版記念対談 まちにあそびが生まれる時～“地域共生社会”と“あそび”～」と「もちより絵本cafe」を開催しました。

その他にも、10月には今回で5回目となる「カブリモノ研究会」、11月には3年ぶりとなる「ラクガキタイム(アートフル夢まつり)」も開催させていただき、おかげさまで1年間大変充実した活動を展開することが出来ました。

2023年度はコロナ禍で一度途切れてしまった人と人との関係を紡ぎ直す場づくりとして、特に「ヤキイモタイムキャンペーン」の推進と共に「トークフォークダンス」の復活に向けて取り組んでいきたいと思っております。引き続き皆さんと「一緒につくる」プロセスを大切にしていきたいです。

今年度も会員のみなさん、ボランティア、NPO、行政、企業のみなさんと様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。みなさんからのご意見、ご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

代表理事 川田(田中)虎男

## ●理事

川田虎男 代表理事 聖学院大学講師、ボランティア活動支援センターアドバイザー  
木本 晃子 副代表理事 新☆川越おやこ劇場代表、川越不登校親の会代表、住友あおいレンジャーレッド  
西川正 副代表理事 真庭市立中央図書館 館長、大妻女子大学・立教大学講師  
芦澤弘子 聖学院大学ボランティア活動支援センタースタッフ

阿部陽一郎 (福) 中央共同募金会 常務理事・事務局長  
生越康治 熊谷市民活動センターセンター長  
志塚昌紀 東京富士大学 専任講師  
仙波 愛優佳 (福) 和光市社会福祉協議会  
宮城智広 (福) 鶴ヶ島市社会福祉協議会

## ●監事

伊関 友伸 城西大学教授

## II 運営の報告

1. 会員数 正会員 24人 賛助会員 6人

### 2. 会議開催

◎総会 2022年8月20日（土）ハイブリッド開催

◎理事会

第83回2022.06.12 場所：ヘルシーカフェのら

第84回2022.07.14 場所：オンライン開催

第85回2022.09.15 場所：オンライン開催

第86回2022.10.20 場所：オンライン開催

第87回2022.11.17 場所：オンライン開催

第88回2022.12.22 場所：オンライン開催

第89回2023.01.09 場所：ヘルシーカフェのら

第90回2023.02.16 場所：オンライン開催

第91回2023.03.16 場所：オンライン開催

第92回2023.04.20 場所：オンライン開催

第93回2023.05.18 場所：オンライン開催

### 3. 情報発信等

本年度もホームページと、

<https://hands-on-s.org/>

FaceBOOKを使用して発信をしました。

<https://www.facebook.com/handsonsaitama/>

## 役員と会員みなさんで 交流のヤキイモタイムを行いました。

2023年1月8日 坂戸市野外活動センター

↓持参したモミガラを無理に投入し火が消えた瞬間



## 理事会集中ミーティング 2023年1月9日



## “あそび、？”

この半世紀、私たちは、互いに言葉をかけあわなくても暮らしていける社会をつくってきました。

日常に必要なものやサービスは、買うもの、そして、なにか問題がおきたらそのための専門家やサービスに解決を委ねるのがよい、と考えるようになりました。

誰かと一緒に何かを創り出したり、問題を解決したり、そんな場や時間をうまくもてなくなりました。

そして、ふと気づくと、ひとりでごんばって、無理をしていたり……

「迷惑をかけたくない」「責められたくない」「失敗してはいけない」「それは誰のせいかな」……と、常に緊張し、身を固くして暮らす人が増えているのではないのでしょうか。

そんな時代だからこそ、

「ほっ」と、ひと息つける場、  
「くすっ」と、笑いが生まれる場、  
「うんうん」と、誰かが応えてくれる場……

そんな“あそび、（余白の時間、場所）が、  
もう少したくさん、まちに増えてほしい、

と、私たちは考えます。

安心を感じられる時、人は何かをしてみようと思うもの。

ハンズオン（HANDSON）とは、博物館などで、展示物をただ眺めるだけではなく、自身が主人公となって、見て・触って・からだ全体を使って体験し、楽しみながら学ぶというスタイルのことをいいます。

他者によびかけ、対話を通じて、ともにつくる……ハンズオンのまちづくりには、人が動きます。手間も時間もかかります。

でも、その結果として、まちは「私たちのまち」、暮らしは「私たちの暮らし」になっていきます。そこには、ひと声かけあっている関係が、生まれています。

次の時代の、“あそび、のある社会を多くの方々と一緒に  
つくっていききたい。

それが私たちの願いです。

# III 事業の報告

●市民参画型のプログラム開発と推進

## 事業報告1：おとうさんのヤキイモタイム



### 1 事業の名称

おとうさんのヤキイモタイムキャンペーン 2022

### 2 実施期間

2022年9月～2023年3月

### 3 実施内容

○地域でのお父さんの子育て支援(仲間作り)を目的とした「おとうさんのヤキイモタイム」。17年目の今年度も県内各地の保育園、幼稚園、小学校、保護者会、PTAなどが地域の保護者とくに父親によびかけて、ヤキイモタイムを開催しました。コロナ禍の流行で、今年度も準備は進めたものの中止せざるをえない開催地もありましたが、さまざまな工夫をしながら開催して下さるところも増えてきました。開催場所では、それぞれあたたかい交流の場になりました。また、2005年から始まった本キャンペーンはこの度ヤキイモ開催1,000か所の節目を迎えることができました。この場を借りて、これまでご支援くださった皆様に感謝を申し上げます。

#### ○ご協力いただいた皆様

- ・生活協同組合パルシステム埼玉様  
お芋の提供をいただきました。
- ・一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会様  
お芋の送付にご協力いただきました。

#### ○2022年秋～2023年冬 11月～2月

県内37カ所で開催(コロナ、雨天による当日中止も含む)

- 11/05 <越谷市> あぜがみりんど保育園/園庭
- 11/07 <川越市> 伊佐沼すまいる保育園/園庭
- 11/07 <越生町> 越生みどり幼稚園/園庭
- 11/12 <飯能市> こどもエコクラブ飯能/飯能河原
- 11/14 <日高市> 高麗学童保育室/園庭

11/19 <さいたま市> 芝川小学校お

やじの会/校庭

11/19 <秩父市> 秩父市立下郷児童館/下郷児童館

11/19 <朝霞市> 朝霞市立朝霞第十小学校おやじの会/朝霞市立朝霞第十小学校 校庭

11/20 <さいたま市> さいノパパ/さいたま市グリーンライフ猿花キャンプ場

11/23 <さいたま市> 大砂土東小学校 PTA お父さんの会(中止) /グリーンライフ猿花キャンプ場

11/23 <久喜市> 子育てネットワーク・ハッピー!/花と香りのふれあいセンターバーベキュー広場

11/23 <川越市> るんびにパパの会/ルンビニ幼稚園園庭

11/26 <坂戸市> オープンフィールドキッズ/坂戸市野外活動施設

11/26 <川口市> 自然探検コロボックルくらぶ/綾瀬の森

11/26 <新座市> 陣屋小学校 おやじの会/新座市 本多児童センター

11/26 <八潮市> 大原 OYAJI 会(中止) /校庭

12/02 <東松山市> 東松認定こども園げんき/東松認定こども園げんき

12/03 <志木市> NPO 法人志木子育てネットワークひろがる輪/いろは親水公園

12/03 <さいたま市> 東大成小学校 PTA/校庭

12/04 <川口市> およこ劇場川口/神根青少年野外活動広場

12/10 <草加市> つどいの広場ばぶハウス/しのは公園

12/10 <狭山市> 御狩場小学校おやじの会/校庭

12/10 <さいたま市> 大久保東小学校オヤジの会/校庭

12/10 <和光市> 和光市広沢小学校保護者の会/校庭

12/11 <所沢市> 里山遊びのんなハウス/狭山市青柳の民家

12/11 <新座市> NPO 法人新座子育てネットワーク 新座市児童センター/新座市児童センター キャンプ場

12/17 <ふじみ野市> 三丁目すまいる保育園/姉妹園、鶴ヶ岡すまいる保育園

12/18 <越谷市> 越谷市桜井地区子ども会育成連絡協議会/越谷市立平方中学校及びその周辺

12/18 <越谷市> 東部地域労働者福祉協議会/平方中学校

01/08 <さいたま市> ハンズオン埼玉/坂戸市野外活動施設

01/09 <熊谷市> NPO 親子で作る子育ての会、わらしべの里/摩利支天堂

01/28 <さいたま市> 大谷小学校おやじの会/校庭

01/28 <さいたま市> あそびの森/別所沼公園

2/12 <川口市> 川口市立在家小学校おやじの会/校庭

2/15 <さいたま市> 特定非営利活動法人 芝川学童保育の会/天沼神社

2/11 <日高市> 高麗川すみれ学童保育室/園庭

2/23 <川越市> 川越不登校親の会/坂戸市民総合運動公園

◎3年ぶりのお餅つき+焼き芋大会。大人も子供もイキイキして楽しそうでした。ずっと我慢してたイベント！最高に楽しかったです。(おやじの会)



◎落ち葉拾いしながら、会場の畑までゴミ拾いしながらのウォーキングを行い、みんなで楽しく火起こし、焼き芋も試食しました。子どもたちの笑顔と地域の皆様のご協力。つながりに感謝感謝です。(おやじの会)

け、お手伝いして下さる方が多く非常に積極的な印象を受けました。火の番をして下さるお父さんが数名いると、こちらの思惑とは異なり散ってしまいましたが、一人のお父さんより「男は火を付けるのは好きだけれどメンテナンスは苦手だからかな笑」と回答を頂きました(笑)(市民団体)



く…でしたが、協働作業で無事出来上がり良かったです。苦労して出来上がったヤキイモは、食べやすい大きさに切ったりしておいしく頂きました。校長先生、教頭先生、複数の先生、地域の人々が手助けをしていただき、素敵な交流となったと思います。(学童)



れました。(児童センター)  
◎特に印象的だったことや、お父さんの様子なども教えてください。風は冷たかったのですが、焼き芋のまわりは温かく、自然と会話が弾んでいました。火起こしをやりたい小学生を中心に、小さい焚き火台は「火起こし体験&火遊び」に、ブロックで作った焚き火台では薪をくべながら火力を調整してヤキイモを焼きました。お昼頃から太陽も差してとても気持ち良かったです。薪の煙のにおいが懐かしい「煙が目にしみる」「外側は真っ黒になっていても、芋を割ると中は黄色くて美味しい！」等の声がありました。(子育て支援団体)



◎3年ぶりの開催であり、一部卒園児のお父さ



きと落ち葉「七輪×10個」で分かれて火起こししましたが、火起こしに親子で苦労していました。やきいもが出来上がったのが、10時30分以降でようや



で協力して収穫したり、クラフトを楽しんだり、姿が見られ、アンケートでは「普段はなかなかできない体験ができた」「子どもと楽しい時間を過ごすことができた」「また参加したい」などの感想が寄せら



◎感染対策をし開催いたしました。中には自粛を申し出て欠席されたパパもいらっしゃいます。残念ですが仕方ありませんね。ただ天気がとても良く暑いくらいでした。参加したお父さんや子ども達もとても嬉しそうでした。もうすぐ小学校を卒業する6年生は「こういうのって良いよね」なんてしみじみしている子もいました。それぞれ色々な思いを抱いたようです。そういった機会を作れた事、嬉しく思います。きつかけを下さり有難うございました。(市民団体)

んにも協力頂き、準備を進め、未経験のお父さんもいました。非常に協力的に動いて頂きました。以前開催時は近隣住民も含めた一般参加も歓迎していましたが、今年は感染予防の観点からも基本的には在園児および未就園児のご家族に限定しました。事前に幼稚園のお便りに混せて頂いたこと、幼稚園行事に参加させて頂いた際に保護者の皆様の前で直接お声がけさせて頂きました。久しぶりの開催と感染者増加の状況から参加者の方も様子見の方も多かったように思います。(幼稚園パパの会)

◎屋外で飲食を伴うイベントは約2年ぶりだったので、「子どもと一緒に焼き火などの野外体験がしたい」と参加してくれた父親が多くいました。当日は提供していたたいさツマイモでのヤキイモのほかに、児童センター隣接の畑で育てたサツマイモの収穫体験とサツマイモのつるを使ったりリース作りも実施しました。親子で協力して収穫したり、クラフトを楽しんだり、姿が見られ、アンケートでは「普段はなかなかできない体験ができた」「子どもと楽しい時間を過ごすことができた」「また参加したい」などの感想が寄せら

れませんでした。(児童センター)  
◎特に印象的だったことや、お父さんの様子なども教えてください。風は冷たかったのですが、焼き芋のまわりは温かく、自然と会話が弾んでいました。火起こしをやりたい小学生を中心に、小さい焚き火台は「火起こし体験&火遊び」に、ブロックで作った焚き火台では薪をくべながら火力を調整してヤキイモを焼きました。お昼頃から太陽も差してとても気持ち良かったです。薪の煙のにおいが懐かしい「煙が目にしみる」「外側は真っ黒になっていても、芋を割ると中は黄色くて美味しい！」等の声がありました。(子育て支援団体)

## 事業報告2：ラクガキタイム

日時：2022年11月6日

場所：大宮の氷川参道 ボランティアスタッフ 21名

アートフル夢まつりのいちコーナーとして3年ぶりにラクガキタイム／路上遊びを開催しました。たまたま通りかかった人たちの「やってみたい」「おもしろそう」というあそびゴコロが生み出す、小さな出会いの場です。秋の木漏れ日の中、楽しい時間になりました。

★スタッフの感想から★いろんな所で遊んだ後だったと思うんですけど、片付け始めてた私にめっちゃ楽しいと興奮気味に話しかけてきた子がいました。私もそんな風に声をかけられてとても嬉しくなりました。／ひたすら自分が遊んで一日過ごしてしまいました。子どもたちが通りがかりに遊んでいく感じが面白い場でした。一緒にいる親も楽しんでいるのを見て幸せな気分でした。／楽しかった～。ぶらぶら歩いている人が立ち寄って遊ぶ、あの空間いいですよー。

3年ぶり！



スタッフのみなさんがこの日、拾ってくださった風景です。



●子どもはもちろん、パパもママもろう石をわたすと、「え、私もですか」などいいながら、次々に絵を描いてくれました。



●持ち込んだプチゴマ(枝を削っただけのシンプルなコマを回して鞭でぶって勢いをつける。結構難しい。)をずっと執念深く取り組んでいた小3くらいの子。何度も何度もチャレンジしていて、ようやくちょっと回ったときの「回った！」の顔はステキでした。横で見ていた母も愛情深い感じのちゃちゃを入れていました。コマ周辺(ベーゴマなど)はこんな場面がいくつも生まれていましたね。



●お母さんと来てもうすぐ3才という男の子が、30分ぐらいずっとカプラを自分で並べました。一つずつ持って行ってはぐるっと並べて。熱心。でも新しい人が来ると「どうぞ」と渡し



に行く心配り。お母さんはずっとニコニコで、側にいて気持ちがホコホコしました。

●半紙を100枚超持って来たけど途中で売り切れ。色んな作品が飾られるさまはまさにアートフルでしたね。



●ご夫婦(?)が時間をかけてじっくり考えながら対決。大人だけでも遊んでいいという雰囲気が作れて良かった。真剣に遊んで楽しそうでした。



●高校生か大学生くらいの男子3人。うち一人は元将棋部。うち一人は将棋をある程度やっていた感じ。かなりのレベルの高さでスタート。そこにたまたま通りかかった40位の男性と一緒に最後まで真剣勝負。終わったときには、面白かったありがとう！と、若者たちに笑顔で挨拶して帰って行った。実は、その4人は仲間だと思っていたくらい、連携して勝負していた。終わったときにたまたま出会った人だとわかった。



●おなじみパリに行く。「行けました?」「いけた～」とにっこり。



●巨大トランプ 30~40代(?)の夫婦が「スピードやろう!」「え?スピード!この大きさで?どうなるんだろ」って笑いながら始めた。結果、足腰にくるトランプとなり、とても楽しそうに運動になっていた。



●乳幼児のシャボン玉が綺麗に上がると、通りがかった人からも「綺麗!～」と声に出してくれたりやる方も見る方も分かりやすくシャボン玉良かったです。その後の掃除も無限ループでこの泡はいつ無くなるのだろうか、...と思うくらい大変でした。笑笑



●ことばのせんたく(新聞コラージュ川柳)。小学生の女の子とお母さん、あれこれ話しながら新聞の中から文字を切り出し、お互い組み合わせてみたりして、その親子の時間がとっても楽しそうでした。



●最後はみんなで消し消し～。



## 事業報告3：ハンズオンサロンの開催

### オンライン名曲喫茶『もちより』

#### 第4回 『あつい、うた編』

日時:2022年8月23日(土)18:30-20:30

場所:マールテラス&オンライン開催 参加者:16名

「名曲喫茶もちより」は、参加者が一曲ずつ歌をもちよって、あーだこーだいいながら味わうというもの。総会会員交流企画として「あつい、うた編」を開催しました。開催スタッフは対面。オンラインでの参加も可能という初のハイブリッドの試み。会場には、レコードプレーヤー、カセットテープデッキ、CDデッキ、そして MD……開始前、ずらっとならんだ機材を前に「実は『音楽機器もちより喫茶』では」とつぶやくスタッフ。ハイブリッドはどうしてもオンラインの方がおいてけぼりになり気味～。それゆえ、私たちなりの工夫をしました。会場にいる人も全員がパソコン持参で、画面にそれぞれ入ります(写真)。そして、オンラインの方々を基準に場をすすめます。会話は基本はチャット。じゃあ、対面で集まる意味があるのかというと、集まるのはそれだけでも楽しく、温度があがりますので、うまくその熱をいかした場がつかれないかという実験でした。



新曲の楽曲やyoutubeチャンネルもあつた!

●参加者の声●「あついうた」というテーマでこんなにいろんな曲が登場するんですね／レコード音源聞いて良かったです／季節をもちより音楽で味わう、とても優雅な時間でした～／知らない歌がよかったですね／これに参加のために速攻でご飯作った甲斐がありました／テーマによって引き出される思い出も色々、おもしろかったです。

### オンライン名曲喫茶『もちより』

#### 第5回 『あがる、うた編』

日時:2022年12月10日(土)19:00-22:00

場所:ヘルシーカフェのら&オンライン開催 参加者:16名

14  
ページに  
曲名一覧  
あります!



持ち寄って音楽を楽しむ「名曲喫茶もちより」。5回目の今回は「あがる」歌をテーマに、会場とオンラインのハイブリッド開催!

オンラインと会場のハイブリッド開催は大変!と言われていましたが、アップテンポな気分が「あがる」歌や、クッキーが焼き「あがる」歌、アカペラでのギター演奏もあり、コロナは明けたのか!? 落ち着いたのか!? ごちゃまぜな年末の宴会会場。ハンズオンの名曲喫茶、名曲(迷曲・酪曲)揃い。よかったら皆さんも聴いてみてください。

★裏方スタッフの声★やっぱり会場で対面が楽しいです。



### もちより絵本cafe



日時:2023年3月26日(日)13時30分~16時

場所:ウエスタ川越 活動室2 参加者数:13名

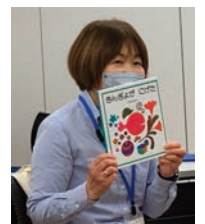
ハンズオン初めての試み、もちより絵本cafeを開催しました。

みんなが大好きな絵本。絵本は、心や生活を豊かにしてくれる身近なものです。そんな絵本にはもっといろいろな味わい方があるのではないかと、絵本を使った楽しい人の交わりをつくれませんかーちょっとした「探求」の時間にしたい、そんな想いで企画しました。

絵本をツールとして、コミュニケーションをしてみよう!と、いうことで、絵本ビンゴによる交流を行いました。絵本にまつわる様々なお題に対し、当てはまったら、お菓子を取り、ビンゴになった人から絵本の紹介をしました。

皆さん、様々な絵本とエピソードを持ち寄ってくださいました。

自分の好きを持ち寄り、参加者と共有する時間、幸せな空気が流れていました。



質問に該当するとお菓子がもらえるビンゴ方式



## いまだから学びたいはじめての「哲学対話」



### ①いまだから学びたいはじめての「哲学対話」

日時：2022年6月5日（日） 14時～17時

参加者：15名

場所：ウエスタ川越南公民館

### ②哲学対話～実践編～

日時：2023年3月12日（日） 13時～17時

参加者：12名

場所：ヘルシーカフェのら

### ①いまだから学びたいはじめての「哲学対話」

哲学というと、堅苦しいイメージをお持ちの方もいるかも知れませんが、「哲学対話」は哲学者の難しい言葉や難解なお話しは一切ありません。立教大学の熊玄先生をファシリテーター兼講師にお迎えして、「哲学対話」を実施させていただきました。

「自分の言葉で考える」「誰かと対等に話す、聞く」ことを前提に、1つのテーマについて参加者と一緒に考えていきます。対話を通して、自分の考えを吟味することや新たな知識を生むことにも繋がっていきます。

何について話し合うかについても参加者で話し合って決めていきます。今回の哲学対話では「迷惑をかけないってどういうこと？」がテーマになりました。

・「人に迷惑をかけないように生きてく」って言うけど、そもそも迷惑をかけるってどういうことなんだろう？

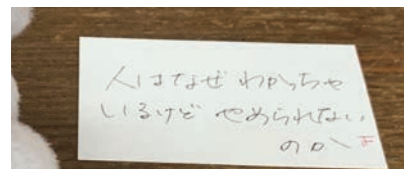
・でも、人は誰かに迷惑をかけながら生きていくものだと聞いたよ？

・犯罪と迷惑は別物？それとも同じ？

・電車で席を譲られるのは迷惑？・予想できる困難は迷惑とは思わない？

・相手との関係性があると迷惑だとは思わない？・お互いのことを知らない関係性の希薄な社会ではいろんなことがすぐに「迷惑行為」にされてしまう？不寛容社会と迷惑の関係性

等々、参加者からたくさんの問いが出されました。熊先生によると「時間内で合意や結論に達さなくてもいい」とのこと。みんなで「う～ん」と考えながらお互いの言葉に耳を傾けていたら、あっという間に3時間の講座が終わってしまいました。



### ●参加者の声●

・自分が変わるさまを楽しく過しました。自分にはない価値を知ることのワクワクはいい感じでした。

・哲学とは何か？何かと問うことの大切さを知りました。

・全く黙っていることは失礼になるかと思いき、最後何か発言した方がよいかも思ったが、「1回も発言しなくてもよい」と最初に言ってもらっていたので、ムリして発言しませんでした。

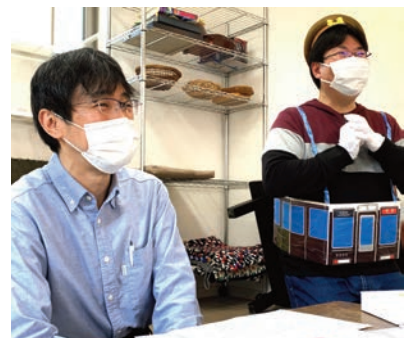
### ②哲学対話～実践編～

大好評だった《はじめての「哲学対話」》を振り返る中で、「次は自分たちでも哲学対話を主催できるようになりたい！」との声が挙がりました。そこで、理事&会員限定の研修として、夏に引き続き、立教大学の熊先生にお越しいただき、「哲学対話～実践編～」を行いました。

内容は、最初に先生からご講義いただき、その後、実際に「哲学対話のファシリテーターをやってみる！」というものでした。

ひとつのテーマを30分とし、それを3回行いました。様々な感じ方、捉え方、考え方が混ざり合い、モヤモヤやスッキリを味わいました。ファシリテーターとしては場数を踏み、たくさん失敗もすることが大切であると、学びました。

まだまだ奥が深い、哲学対話。引き続き、追求していきたいテーマのひとつになりました。また皆さんとも一緒にできればと思います。



熊先生と鉄道の車掌(ハンズオン代表)。鉄道は哲学の「テツ」から・・・



車掌さんか配布された駅弁。中身は……たいわ！？



## 西川正 新刊発表会

# 「みんなでコタツに入ったら♪」

日時：2023年2月26日（日）14時～16時

場所：With you さいたま

参加者数：30名

理事 西川の新刊「あそびの生まれる時」の発刊記念イベント「みんなでコタツに入ったら♪」を開催しました。

もはや「ハンズオンと言ったらコタツでしょ！」と言われるくらい恒例となったコタツを囲みつつ、端から和やかムード。

皆、思い思いのカブリモノをしながら、西川の近況と新刊の話題をきっかけに「私の一冊」というテーマで、イベント参加者にオススメしたい書籍を持ち寄り、グループ内で

大紹介！評論、小説、マンガ、絵本、雑誌などなど…。参加いただいた皆さんの個性が持ち取り書籍からもビシバシ伝わってくるようでした。



もちろん本物のおいしいチョココロネを食べました



チョココロネが今回のキーアイテム。チョコがなければ、チョココロネではない。主体的な工夫がなければ遊びではない。では、みなさんだったら？を書いていただきました。

○私の毎日にとって糖と油は書かせません（おいしいから）。○私のダイエットにとってもっと太ったときの想像力は欠かせません。○私のあそびにとって、ハンズオンは欠かせません。○私の相談支援活動にとって雑談は欠かせません（「課題」を見るのではなく、「人」を見るのが大事！○私の人生にとって発見は欠かせません。（新しいことを知ることで、自分を新しく知れるから）。

## 西川正 新刊出版記念対談

# 「まちにあそびが生まれる時 ～“地域共生社会”と“あそび”～」

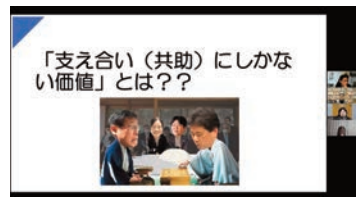
日時：2023年3月30日（木）20時～22時

開催方法：オンライン開催 参加者数：156名

理事 西川の新刊を記念した対談イベントをオンラインで開催いたしました。ゲストは、地域福祉研究の第一人者で「地域共生社会」の提唱者、日本福祉大学教授の原田正樹さん。プログラム開始前から流れる昭和・平成のアニソンで不思議な空気が流れる中、導入早々の両者による「カブリモノ対決」で盛り上がりつつ、

・今なぜ、「あそび」「地域共生社会」なの？／・国から「支え合い」を推進されるって？／・「支え合い（共助）にしかない価値」とは？／・私がこの場の当事者である」と思える、場や組織はどうすれば作れる？／・どうすれば、私たちは、人とかがわりながら、安心の中で生きていくことができる？

などをテーマに、参加者の声も交えつつ両者による真剣なトークが展開されました。コロナ禍もようやく一応の節目を迎えつつある今、地域の中で「遊びの生まれる時」が育めるよう、活動を展開していきたいと思えます。



終了時間となっても多くの方が残ってください、アフタートークもとても濃い時間になりました。

●参加者の声●遊び、楽しい、わくわく、怒り、悲しみ… ボランティアの原点ですね。とても楽しく深くささりました。／福祉方面からの原田先生のコメントが西川さんの話を相対化されてすごくわかりやすく、腹に落ちましたどこかで活字化してほしいぐらいです。／始まった当初、先生方がみな被り物をかぶっていたので、後ろで見ていた子供たちが「ママも何かかぶらないといけないんじゃないの??」とかぶり物を探してきてくれました笑。／特に学校から「あそび」がどんどんなくなり、地域がそれを補う力もなくなっていく中でどうしたらいいのか、日々考えていたところでの今回の対談でした。「カタツムリの歩み」でもいい！勇気をもらえました。／アニソンってこんなにテンション上がるんだなぁとワクワクしました。被り物私にもかぶればよかった…関西人がノリで埼玉人に負けた気がしてなりません。／福祉や教育、地域コミュニティと行政が作りたい形に協力を求められることが増えていますが、もやもやしています。何のために取り組むのか、私たちが軸を持って行政に伝える、話し合うことが足りていないと思いました。

## 事業報告4：カブリモノ研究会2022



日時：2022年10月2日(日)

場所：コミュニティスペース「まちなか・コミュニティ 西荻みなみ」

カブリモノ研究会 2022vol.5 を開催しました！今回の会場は、コミュニティスペース「まちなか・コミュニティ 西荻みなみ」。2018年10月にオープンしたコミュニティスペースで、空き店舗を地域住民で借りて、運営されています。本研究会は横浜で産声をあげて、その後、世田谷、オンライン、町田(ハイブリッド)とキャラバンしてきました。今回は、毎年元旦の干支パネルでおなじみの疋田恵子(杉並区社会福祉協議会)さん、そして、「まちなか・コミュニティ西荻みなみ」理事の秋山成子さんの協力を得て西荻窪にやってきました。名前の通り、西荻窪の賑やかな街中にある今回の会場。外からはきっとハロウィンの準備かなと思われたことでしょう。

毎年恒例、理事の西川による被物学概論にてカブリモノの意義や効果、活用事例を学んだ後、100円ショップで材料あつめ。秋山さんには、道すがら素敵なお店をご案内いただきました。人が介在するおもちゃ自販機など、寄り道も楽しみました。そして、会場に戻ってモクモク作業タイム。時間と格闘しながら渾身のカブリモノを仕上げていきました！そして、最後はお披露目タイム♪終始笑い、時々失笑の時間となりました。

今回も非常に楽しい時間となりました。ご一緒いただいた皆さま、ありがとうございました。

●非営利組織の事業および組織運営の支援

## 事業報告5：書籍の販売

理事西川の新刊『あそびの生まれる時～「お客様」時代地域活動コーディネーション』(ころから)をオンラインで販売しました。一冊あたり約300円をヤキイモタイムの運営費用にあてることができます。5月末まで、約300冊を販売。あわせて、前作の『あそびの生まれる場所』や2021年度刊行した『オンラインのあたたかい場づくり自主研究ノート vol.1』も販売しました。

●読者の声●いつもお世話になっている主任児童員さんにプレゼントしようと思います。/今日の宇美町での講演が楽しかったの、本も読んでみたいと思いました。/余裕のなさそうな友人3人の分を購入します。/あそびの生まれる場所、の本にとても救われた気持ちがしています。読書会を開いて楽しませてもらいました。住む場所が、あそびが生まれる場所になるといいなと願いながら、日々を過ごしています。



被物学概論



恒例 100均をうろうろ



あーでもない、こーでもない



## 事業報告6：講師派遣等

L=講師 G=ゲストスピーカー F=ファシリテータ

新型コロナウイルスへの対応も一段落し、徐々に対面の講座の依頼も増えてきました。地域福祉、ボランティア、などさまざまなテーマでお声かけいただいています。参加者のみなさんとともにあたたかい場づくりを試みました。

日付		タイトル	主催	
20220709	L	市民活動の元気は まちの元気	まちづくり市民フェア実行委員会	西川
20220710	L	はむらでこどもがまちづくり おとなのしかけづくり講座	はむらプレーパークの会	西川
20220712	L	ボランティアコーディネーター研修	宮城県社会福祉協議会	西川
20220818	F	福祉施設等ボランティアコーディネーター情報交換会・学習会	いたばし総合ボランティアセンター	川田
20220826	L&F	オンラインのあたたかい場づくり講座	鶴ヶ島市社会福祉協議会	志塚・川田
20220829	G	たまサポお出かけ交流会『まちを支える仕組み』懇談会	公益財団法人いきいき埼玉	川田
20220905	L&G	コミュニティワーク研修	岩手県・岩手県立大	西川
20220916	L	ボランティア団体交流会	八潮市社会福祉協議会	川田
20220925	L	「わいわい先生」研修	福岡市	西川
20221002	L	あそびで地域コミュニティを楽しもう！	ラコルタ吹田市立市民公益活動センター	西川
20221008	L	あそびの生まれる場所とは？～コロナ後のコミュニティ冷気循環・暖気循環～	いずみ市民大学／和泉市	西川
20221021	L	パルシステム連合会理事研修	パルシステム連合会	西川
20221029	L	家庭教育合同研修会子どもといま大切にしたいこと～失敗したって大丈夫	狭山市 PTA 連合会	西川
20221106	L	市民協働推進シンポジウム『あの活動、楽しそう！』から生まれる住みやすいまち	府中市市民活動センタープラッツ／府中市	西川
20221110	L	さいたま市社会福祉大会	さいたま市・さいたま市社会福祉協議会	川田
20221112	L	学校を核とした地域づくり講座「“楽しく”連携・協働していくためのコツ」	NPO 法人丹波ひとまち支援機構	西川
20221113	L	eN カレッジ講座「あそびで地域コミュニティを楽しもう！」	ラコルタ（吹田市立市民公益活動センター）	西川
20221122	L	おとなも子どもと一緒に箱根のまちを楽しもう！「まちづくり作戦会議」	箱根遊びネット	西川
20221125	L&F	地域の担い手養成研修（たまねっこ養成講座）	さいたま市	川田
20221128	L	みんなの「楽しかった～！」が生まれる地域福祉活動	福井市地区社協連絡協議会／福井市社協	西川
20221129	L	組合員活動交流会「元気が出る活動のヒケツ」	埼玉県生協連	川田
20221210	L	みんなで育もう！ふくおか子ども育成支援フォーラム	福岡県立社会教育総合センター	西川
20221215	L	組合員研修（オンライン）	大阪いずみ市民生活協同組合	西川
20221217	L	市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会 2022 分科会 A2 「こんな時代だからこそ、“攻めるコーディネーション”越境しなはれ！」	同実行委員会/NPO 法人日本ボランティアコーディネーター協会	西川
20221218	L	市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会 2022 「B3 分科会：学生の成長と地域貢献をどうコーディネートします？」	同実行委員会/NPO 法人日本ボランティアコーディネーター協会	川田
20230113	L	鳩山町健康づくりサポーター養成講座（兼スキルアップ講座）	鳩山町	川田
20230116	L	「北九州市民カレッジ」社会教育・生涯学習講座」	北九州市立生涯学習総合センター	西川
20230116	L	1/20 地域の担い手養成研修修了者フォローアップ講座	さいたま市	川田
20230122	L	協働のまちづくり講演会／市民団体の地域活動活性化	ふじみの野市	西川
20230205	G	『ムララボフォーラム～これからの地域支援の本質に向き合う～』	ムララボ実行委員会	西川
20230210	L	地域福祉講演会※当日雪のため中止	寄居町社会福祉協議会	川田
20230211	L	市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2023 【分科会 10】 私のボランティア活動は「何のため？」「なぜ続けているの？」	東京ボランティア・市民活動センター	川田
20230218	F	『夢みる小学校』上映会トークセッション モデレーター	一般社団法人 こどもとおとなのあそびとたいわ	西川
20230219	L	保育所内職員研修	社会福祉法人アトム共同保育所	西川
20230225	L	地域福祉みらいフォーラム 基調講演	所沢市／所沢市社会福祉協議会	西川
20230313	L	ゆるやかなつながりが生まれる参加の場づくり～自然と仲間が増える活動とは～	まちづくり・組合員活動交流のつどい実行委員会（東京都生協連）	西川
20230325	L	地域協力ネットワーク誕生記念！！合同講演会・交流会『まちで“あそぶ”！？みんなでつながる楽しい地域づくりのスズメ』	西東京市	西川
20230523	L	上尾市職員研修「協働のまちづくり」	上尾市	西川

委員など：●川田／埼玉県社会福祉協議会埼玉県ボランティア・市民活動センター運営委員会委員、生活協同組合パルシステム埼玉市民活動支援金運営委員会（委員長）、コープみらい×中央共同募金会 子ども・子育て支援助成審査委員会委員、日本福祉教育・ボランティア学習学会特任理事 ●西川／埼玉県地域福祉推進委員会委員、特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会理事 ●生越／ふるさとまちづくり応援基金運営委員会 ●芦澤／ボランティアフォーラム TOKYO2023 実行委員会（委員長） ●宮城／日本ボランティアコーディネーター協会運営委員 ●仙波／市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会 2022 実行委員 ●志塚／草加市ふるさとまちづくり応援基金運営委員会委員 他

## IV 会計の報告

### 2022年度 貸借対照表

2023年5月31日 現在

特定非営利活動法人ハンスオン埼玉

単位：円

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	8,342		
普通預金	1,695,256	1,703,598	
2 固定資産			
固定資産合計	0	0	
資産合計 (A)			1,703,598
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	164,273		
未払法人税等			
流動負債合計		164,273	
2 固定負債			
長期借入れ	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			164,273
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	1,440,504		
当期正味財産増減額	98,821		
正味財産合計 (C)			1,539,325
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			1,703,598

### 2022年度 財産目録

2023年5月31日 現在

特定非営利活動法人ハンスオン埼玉

単位：円

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	8,342		
普通預金 (埼玉りそな銀行)	1,078,280		
(ろうきん)	97,471		
(郵便貯金)	86,597		
(郵便振替口座)	432,908	1,703,598	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			1,703,598
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	164,273		
未払法人税等			
流動負債合計		164,273	
2 固定負債			
長期借入れ	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			164,273
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	1,440,504		
当期正味財産増減額	98,821		
正味財産合計 (C)			1,539,325
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			1,703,598

2022年度 活動計算書

2022年6月1日から2023年5月31日まで  
 特定非営利活動法人ハズオン埼玉  
 単位：円

科 目	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
1 受取会費		
正会員受取会費	54,000	
賛助会員受取会費	12,000	66,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	100,000	100,000
3 受取助成金等		
受取助成金	0	0
4 事業収益		
1. 調査研究提言事業	658,800	
2. 市民参加プログラム開発	271,102	
3. 非営利組織運営支援	180,000	
4. その他事業	0	1,109,902
5 その他収益		
受取利息	5	
雑収入		5
<b>経常収益計 (A)</b>		<b>1,275,907</b>

科 目	金 額	
<b>III 経常外収益</b>		
1 固定資産売却益		0
経常外収益計 (C)		0
<b>IV 経常外費用</b>		
1 過年度損益修正損		0
経常外費用計 (D)		0
①当期正味財産増減額		<b>98,821</b>
②前期繰越正味財産額		
<b>次期繰越正味財産額 (①+②)</b>		<b>98,821</b>

※「その他事業」は行っておりません

科 目	金 額	
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	0	
臨時雇賃金	0	
法定福利費	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
通信運搬費	99,390	
印刷製本費	553,115	
諸謝金	203,874	
会議費	0	
会場費	30,240	
旅費交通費	8,090	
消耗品費	7,232	
支払手数料	2,200	
雑費	0	
地代家賃	0	
委託費		
その他経費計	904,141	
<b>事業費計</b>		<b>904,141</b>
2 管理費		
(1)人件費		
役員報酬	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
通信運搬費	43,510	
印刷製本費		
諸謝金		
会議費	19,000	
会場費	4,000	
旅費交通費		
消耗品費		
支払手数料	3,175	
雑費		
支払寄付金		
委託費		
地代家賃	60,000	
諸会費	8,300	
租税公課	134,960	
その他経費計	272,945	
<b>管理費計</b>		<b>272,945</b>
<b>経常費用計 (B)</b>		<b>1,177,086</b>
<b>当期経常増減額 (A-B)</b>		<b>98,821</b>

科目	(1)調査研究提言	(2)市民参加型のプログラムと推進	(3)非営利組織の事業及び運営支援	事業部門計	管理部門計	合計
	書籍販売	ヤマイモ、アイスブレイクなど	講師派遣			
I. 経常収益				-		-
1. 受取会費				-		-
正会員会費	-	-	-	54,000		54,000
賛助会員会費	-	-	-	12,000		12,000
2. 受取寄附金	-	-	-	100,000		100,000
3. 受取助成金	-	-	-	-		-
4. 事業収益	658,800	271,102	180,000	1,109,902	-	1,109,902
5. その他収益	-	-	-	-		-
受取利息	-	-	-	-	5	5
雑収入	-	-	-	-		-
<b>経常収益合計</b>	<b>658,800</b>	<b>271,102</b>	<b>180,000</b>	<b>1,109,902</b>	<b>166,005</b>	<b>1,275,907</b>

科目	(1)調査研究提言	(2)市民参加型のプログラムと推進	(3)非営利組織の事業及び運営支援	事業部門計	管理部門計	合計
	書籍販売	ヤマイモ、アイスブレイクなど	講師派遣			
II 経常費用				-		-
(1)人件費				-		-
給料手当	-	-	-	-		-
法定福利費	-	-	-	-		-
(2)その他費用				-		-
通信運搬費	62,190	37,200	-	99,390	43,510	142,900
印刷製本費	506,650	46,465	-	553,115		553,115
諸謝金		53,874	150,000	203,874		203,874
会議費	-	-	-	-	19,000	19,000
会場費		30,240	-	30,240	4,000	34,240
旅費交通費		8,090	-	8,090		8,090
消耗品費		7,232	-	7,232		7,232
支払手数料	1,320	880	-	2,200	3,175	5,375
雑費	-	-	-	-		-
支払寄付金	-	-	-	-		-
委託費	-	-	-	-		-
地代家賃	57,420	-	-	57,420	60,000	117,420
諸会費	-	-	-	-	8,300	8,300
保険料	-	-	-	-		-
租税公課	-	-	-	-	134,960	134,960
<b>支出合計</b>	<b>570,160</b>	<b>183,981</b>	<b>150,000</b>	<b>904,141</b>	<b>272,945</b>	<b>1,177,086</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>88,640</b>	<b>87,121</b>	<b>30,000</b>	<b>205,761</b>	<b>-106,940</b>	<b>98,821</b>

## 計算書類の注記

1. 重要な会計方針  
活動計算書の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。
  - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
棚卸資産の評価基準及び評価方法は最終仕入れ原価法によっております。
  - (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。
3. 事業別損益の状況  
事業別損益の状況は別表の通りです。

4. 借入金の増減内訳 (単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金		0	-	0

5. 役員及びその近親者との取引内容  
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。  
(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項  
担保提供している資産、保証債務、重要な後発事象は存在していません。

「名曲喫茶もちより「あついでうた」編」  
2022年8月20日（土）

- 1 夏色/ゆず☆
- 2 カントリーガール★
- 3 炭坑節(たんこうぶし)「福岡県民謡」
- 4 あした / 中島みゆき
- 5 釜山港に帰れ チョー・ヨンピル
- 6 あしたのジョー - 尾藤イサオ (歌詞 CC 付)
- 7 コブクロ「DOOR」
- 8 山下達郎 夏の陽 ☆
- 9 打首獄門同好会「なつのうた」
- 10 垂石雅俊 くじら12号
- 11 ホンダラ行進曲
- 12 PING PONG Yumegiwa Last Boy
- 13 サザン 勝手にシンデバッド
- 14 ローレライ H2O★
- 15 ベイシティローラーズ! サタデーナイト★
- 16 夏の決心 キーズラインダンス



「名曲喫茶もちより「あがるうた」編」  
2022年12月10日（土）

- 1 Circle of life / THE LION KING Australia
- 2 熱き闘魂者たち
- 3 なますクッキーのうた / cookiesproject
- 4 ビッグブリッジの死闘
- 5 のまのまイエイ
- 6 JOLLY JIVE / 高中正義
- 7 見上げてごらん夜の星を / 坂本九
- 8 Happy Xmas / John Lennon · Yoko Ono
- 9 音タイム / ハナレグミ
- 10 Girl / The Beatles
- 11 Soul コブラツイスト～魂の悶絶 / 桑田佳祐
- 12 Everybody Go / Kis-My-Ft2
- 13 Not Ready To Make Nice / The Chicks



## 監査報告書

2023年8月11日

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉  
代表理事 田中（川田）虎男様

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉  
監事 伊関友伸



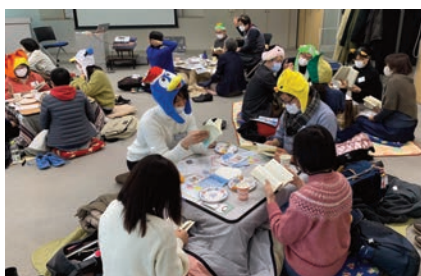
私は、特定非営利活動促進法第18条に基づき、特定非営利活動法人ハンズオン埼玉の2022年度期（2022年6月1日から2023年5月31日まで）の理事の業務執行の状況及び財産の状況について監査を行いました。

監査の方法は、理事会に出席して理事から事業の状況を聴取するほか、重要な会議の議事録等の閲覧を行い理事に対して意見を述べ、また財産の状況については帳簿及び証意書類の閲覧、照合、資産の実査等を行いました。監査の結果、理事の業務の執行の状況については法令及び定款に違反する事実は存在せず、また財産の状況についても適正なもの認められます。

以上

2月26日（日）の出版記念イベントでは「私の一冊」というテーマで、イベント参加者にオススメしたい書籍を持ち寄り、グループ内で紹介いただきました。以下が、その持ち寄り書籍リストになります。

- 「他者の靴を履く アナーキック・エンパシーのすすめ」プレイディ みかこ
- 「なぜボランティアか?—「思い」を生かすNPOの人づくり戦略」スーザン エリス
- 「みる・かんがえる・はなす。鑑賞教育へのヒント」アメリカ アレナス
- 「ヨコハマ買い出し紀行」芦奈野 ひとし
- 「わんぱく天国—按針塚の少年たち」佐藤 さとる
- 「対話のこぼれ オープンダイアログに学ぶ問題解消のための対話の心得」井庭 崇
- 「違国日記」ヤマシタ トモコ
- 「あつかったらぬげばいい」ヨシタケ シンスケ
- 「ケアとは何か-看護・福祉で大事なこと」村上 靖彦
- 「ふるさとを元気にする仕事」山崎 亮
- 「一人一人違う子どもたちに「伝わる」学級づくりを本気で考える」林 真未、川上 康則
- 「ミーティング・ファシリテーション入門—市民の会議術」青木 将幸
- 「ちくわぶの世界」丸山 晶代、渡邊 博海
- 「その島のひとたちは、ひとの話をきかない—精神科医、「自殺希少地域」を行く—」森川すいめい
- 「言語が消滅する前に」國分功一郎、千葉雅也
- 「政治学者、PTA会長になる」岡田 憲治
- 「世界—美しい団地図鑑」志岐 祐一、内田 青蔵
- 「ふしぎなたね」安野 光雅
- 「きみも運転手になれる！パノラマずかん 運転席」宮本 えつよし、羽尻 利門
- 「移民の宴 日本に移り住んだ外国人の不思議な食生活」高野 秀行
- 「インクルーシブって、なあに？～子どもを分けない場づくりはじめの一步～」フィリップ ダウチ、嶋村 仁志
- 「時が止まった部屋:遺品整理人がミニチュアで伝える孤独死のはなし」小島 美羽
- 「北条政子」永井 路子
- 「習慣を変えれば人生が変わる = Change Your Habits Change Your Life」マーク レクラウ、弓場 隆
- 「ものの見方が変わる 座右の寓話」戸田 智弘
- 「すべては1人から始まる—ビッグアイデアに向かって人と組織が動き出す「ソース原理」の力」トム ニクソン、山田 裕嗣 他
- 「MOE (モエ) 2021年1月号 特集 (絵本で愛を贈る)」白泉社





特定非営利活動法人ハズオン! 埼玉  
〒336-0031 埼玉県さいたま市南区鹿手袋 7-3-2 ヘルシーカフェのら気付  
web ; <http://www.hands-on-s.org/> office@hands-on-s.org